

報道機関各位

西日本
初進出

半導体産業を支える超薄膜めっき技術 「金属被膜研究所」が研究拠点を開設！

～北九州学術研究都市に半導体関連企業が進出～

北九州市では、成長分野である半導体関連産業の集積を促進しています。

この度、半導体関連の精密表面処理技術を有する株式会社金属被膜研究所(東京都)が、産学官連携の拠点である「北九州学術研究都市」に新たな研究開発拠点を開設し、本格的に稼働を開始しました。

本拠点の開設により、地域産業の高度化およびさらなる技術革新が期待されます。ぜひ、取材方よろしくお願いいたします。

記

1 本件のポイント

- (1) 進出企業である株式会社金属被膜研究所は、髪の毛より遥かに薄い「 $0.5\ \mu\text{m}$ ^{*1}」という超薄膜の「無電解ニッケルめっき」^{*2}など、精密な表面処理が求められる半導体製造装置部品等向けに高い技術力と開発力を有しています。
- (2) 同社が北九州学術研究都市を選定した最大の理由は、「産学官の連携が整った研究環境」と「評価・分析のための充実したインフラ」です。
- (3) 単なるオフィス開設にとどまらず、地元企業との技術相談や顧客ニーズの収集・把握を行い、地域の実装技術レベルの底上げに寄与する体制を構築します。

2 研究拠点の概要

- (1) 開設日 令和8年7月1日(水)
- (2) 場 所 北九州学術研究都市 事業化支援センター(4号館)
(北九州市若松区ひびきの1番8号)

(3) 事業内容

同社は、半導体製造装置部品などに対し、無電解めっきをなどの表面処理を行う企業であり、新拠点では以下に取り組めます。

- ・ 九州地域での事業拡大に伴うオフィス拡張および、お客様からのニーズ情報を収集・反映できる体制を構築
- ・ 無電解ニッケルめっき加工等の表面処理の研究開発
- ・ 上記技術力の発信

3 企業概要

会社名	株式会社金属被膜研究所
設立	昭和30(1955)年
代表者	代表取締役 今田 悠
本社所在地	東京都品川区西大井 6-5-12
事業内容	無電解ニッケルめっき、ステンレスの電解研磨の開発・製造

※1: μm (マイクロメートル) = mm(ミリメートル)の1,000分の1。一般的な髪の毛の太さは50~80 μm 。

※2: 無電解ニッケルめっき: 電気を使用せず、化学還元反応により金属表面にニッケルとリンの合金皮膜を析出させる表面処理技術のこと。均一な膜厚が得られるのが特徴。

【問合せ先】

産業経済局 企業誘致課

担当: 浦(課長)、熊丸(係長)

TEL: 093-582-2065

金属被膜研究所、北九州学術研究都市に 研究開発拠点を新設

～半導体関連産業の発展に伴う精密表面処理の需要拡大に応え、技術革新を加速～

株式会社金属被膜研究所（本社：東京都品川区、代表取締役：今田 悠）は、この度、産学官連携が活発な「北九州学術研究都市」内に、表面処理に関する新たな研究開発拠点を新設いたしました。

■拠点開設の目的

弊社は、「無電解ニッケルめっき」および「ステンレスの電解研磨」を専門として開発や製造を行っております。今般の拠点開設は、九州地域での事業拡大に伴うオフィス拡張および、お客様からのニーズ情報を収集・反映できる体制を構築することを目的としております。



無電解ニッケルめっき加工品

■背景と狙い

今後、九州全体で半導体関連産業のさらなる発展が見込まれる中、半導体関連の装置部品等には精密な表面処理が不可欠です。

弊社の主力技術である「無電解ニッケルめっき」は、精密な表面処理が求められる半導体製造装置等に対し、膜厚 $0.5\mu\text{m}$ （マイクロメートル）という、髪の毛の太さよりも遥かに薄く均一な被膜を形成することが可能です。また、超精密な金型や部品などに用いられる厚膜（最大 $400\mu\text{m}$ ）の加工実績も豊富に有しております。この長年培ってきた高度な技術が、九州における産業の発展に寄与できるものと考え、その発信源を北九州学術研究都市に構築することといたしました。

■北九州学術研究都市を選定した理由

以下の恵まれた環境を活かすため、今回の開設に至りました。

- ・評価・分析・解析分野の充実
- ・産学官の研究体制
- ・高度人材の獲得と育成のしやすさ

■今後の展望

今後は、本社工場および現地の産学官と緊密に連携し、さらなる品質・特性向上を目的とした研究開発を推進してまいります。お客様の「困りごと」を直接キャッチし、次世代の表面処理技術へとつなげていく拠点を目指します。



弊社マスコットキャラクター
「きんぞく ひまくま」

■本拠点の概要

- ・名 称：株式会社金属被膜研究所 北九州研究開発拠点（仮称）
- ・所在地：北九州学術研究都市 事業化支援センター（4号館）内
- ・主な業務：精密表面処理の研究開発、技術相談、顧客ニーズの収集・フィードバック
- ・開設日：2026年7月1日



事業化支援センター

■会社概要

- ・会社名：株式会社金属被膜研究所
- ・代表者：代表取締役 今田 悠
- ・所在地：東京都品川区西大井 6-5-12
- ・設 立：1955年12月15日
- ・資本金：1,200万円
- ・事業内容：無電解ニッケルめっき、ステンレスの電解研磨の開発・製造

■本件に関するお問い合わせ先

- ・株式会社金属被膜研究所 担当：澤江
- ・TEL：（代表）03-3775-5411
- ・E-mail：gyoumu@kinzokuh.co.jp
- ・URL：<https://www.kinzokuh.co.jp/>